

尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部
創部50周年記念

第26回定期演奏会



日と き：2008年11月22日(土) 13:30開場 14:00開演

日ところ： 尼崎市総合文化センター
アルカイツホール

日主 催：尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部
尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部保護者会



校歌

作詞 吉澤義則
作曲 永井幸次

- 一 琴の海原 浄く澄み
正しく強く美しく
空はらかなる青雲に
高き啓示を仰ぐかな
- 二 至誠にもゆるる若人や
正しく強く美しく
真理の扉開きつつ
新たなる世に生きんかな
- 三 ああ葦芽の萌ゆる如
正しく強く美しく
努めて祖国の礎と
誓ふわれらに光あれ



尼崎市立尼崎高等学校 校長 神田 光



尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部第26回定期演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。本年の吹奏楽部は兵庫県吹奏楽コンクールにおいて「金賞」受賞、マーチングコンテストでも「金賞」受賞、関西マーチングコンテストでは「銀賞」受賞、東阪神吹奏楽コンクールでは「金賞」(最優秀賞)を受賞しました。また地域の方々に喜んでいただける活動や甲子園大会への友情応援など、積極的に取り組み高い評価をいただいております。これはひとえに吹奏楽部員の努力が結実したものであり、保護者の皆様方のお陰であります。

顧問の羽地、寺西、岩山先生方のご指導にも感謝しております。

最後になりましたが、本日の定期演奏会の開催にあたりましてご協力いただきました吹奏楽連盟、広告協賛各位、保護者会に御礼申し上げます。

今日の演奏会は皆様方に自信を持ってお楽しみいただけるものであります。どうぞ市尼吹奏楽部の演奏をご堪能ください。

尼崎市立尼崎高等学校PTA 会長 外川 定廣



場所は甲子園、沖縄県勢チームと我が市尼硬式野球部がベスト8で激突！市尼吹奏楽部の皆さんの、嬉しいながらも少しばかり困った顔が見たいものです。

市尼の北館からはいつもいろんな音があふれて来ます。吹奏楽のさまざまなパートのそれぞれの音あわせ、息あわせ。でも、それだけを聴いていると市尼吹奏楽部の高い評価が信じがたい気持ちになる事もあります。

その、日々の鍛錬を繰り返し、励ましあいまもめ上げて今日の定期演奏会。

先生方や諸先輩のコーチングスタッフのご指導は、時として運動部以上の厳しい叱咤もあったことでしょう。保護者の皆さまのお心くばりやサポートもさぞや大変な事であったらうと思います。

優しく強く美しく押しよせる音の波、躍動のマーチングバンド…、きらびやかに弾けるように華やかな市尼吹奏楽部のお祭り。皆さまも今宵存分にお楽しみください。

でも、祭りのあとには哀愁が漂います。三年生部員の皆さんお疲れさまでした。美しい音と感動をありがとう。

市立尼崎高等学校吹奏楽部第26回定期演奏会開催おめでとうございます。

尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部 OB(初代部長) 松田 勉



市尼吹奏楽部創部50周年おめでとうございます!! 思い起こせば半世紀前、14、5人の音楽好きが集まり、当時はまだ南城内に学校があったころ、木造校舎の小さな音楽教室で真新しい楽器を手に、吹奏楽の練習を始めました。

その頃は、楽譜といってもマーチの譜面しか手に入らず、放課後にパートの抜けたメンバーで、下手な楽器を一生懸命吹いていたのが懐かしく思い出されます。

その後50年の間には紆余曲折、いろいろとありましたが、これだけの長きに亘り市尼吹奏楽部が続けてこられたのは、顧問の先生方やご指導いただいた方々、保護者様、後援会様のお陰とOB・OGを代表しまして深く御礼を申し上げる次第です。

益してや、現在の市尼吹奏楽部の素晴らしい演奏を聴きますと、今年で定年を迎えられる羽地先生の手腕なくして、これらの事を語ることはできません。

全国レベルの演奏技術と調和の取れた音！ただただ驚きと感動を受けるばかりです。この輝く“黄金時代”を築いてくださった羽地先生のご努力には、甚だ感服する次第であり、心から敬意を表するものであります。

有難うございます。そして、おめでとうございます。

今後とも、尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部を何卒よろしくお願い申し上げます。

尼崎市立尼崎高等学校吹奏楽部・保護者会 主催者一同

本日は創部50周年記念第26回定期演奏会へご来場いただき誠にありがとうございました。また、平素より吹奏楽部の活動にご理解、ご支援、そして温かいご声援をいただき、主催者一同、心より感謝しております。

吹奏楽部では1年間を通して、様々な学校行事や本校硬式野球部の応援、地域の行事など積極的に参加しその成果をあげてきました。本年の主な実績は、アンサンブルコンテストでは東阪神地区大会に出場した2チームが金賞を受賞し、地区代表として県大会へ出場しました。その中でもクラリネット八重奏チームは金賞を受賞し、関西大会へも出場し金賞を受賞いたしました。また、吹奏楽コンクールでは創部以来初めてA部門(50名)B部門(26名)の両方に出場し、東阪神地区大会ではどちらも最優秀賞をいただき県大会へ出場しました。県大会ではA部門が金賞、B部門が銀賞(教育委員会奨励賞)を受賞しました。マーチングコンテストにおいては兵庫県大会金賞(代表)を受賞し、2年連続して関西大会出場、そして銀賞を受賞しました。

尼崎市では今年度より公立高校の入試制度が変わりました。例年よりも幅広く多くの中学校から入学していただきました。本校は「文武両道(クラブも勉強も頑張る)」を目的として学校生活を過ごせるようにしています。本日お越しの小・中学生のみならず、本校吹奏楽部で共にクラブ活動ができる日々をお待ちしております。

最後になりましたが、今回の演奏会を開催するにあたり物心両面からご協力賜りました方々、ご指導していただきました先生方、OBやOGの諸先輩方に厚く御礼申し上げます。まだまだ練習不足でお聴き苦しいところもごさいますが、どうぞ最後までゆっくりとご鑑賞いただきますようにどうぞよろしくお願いいたします。



プログラム

司会・坪井美津子

STAGE 1

《Opening》

指揮・羽地 靖隆

寺西 浩志

岩山 悦志

ハイデックスブルク万歳 R ヘルツァー

トッカータとフーガ J・S バッハ

天馬の道 ~吹奏楽のために~ 片岡 寛晶

バレエ組曲「火の鳥」より I・ストラヴィンスキー
王女たちのロンド~カスチェイ王の凶悪な踊り~

STAGE 2

《MARCHING SHOW》

指導・寺西 浩志

DM・鈴木 郁乃

ICHIAMA WINGS

2008

FIDDLER ON THE ROOF



《The POPS》

指揮・羽地 靖隆
寺西 浩志
岩山 悦志

☆アメリカン・グラフィティ「オールディーズ」

サーフィンUSA～ハイ・ポーラ～ダイヤモンドヘッド

☆枯 葉

☆TV DRAMA・Edition

- ・HERO (Main Title)
- ・北の国から (～遙かな大地より)
- ・銀の龍の背に乗って
- ・渡る世間は鬼ばかり (オープニングテーマ)

☆ジャパニーズ・グラフィティ「弾 厚作 作品集」

君といつまでも～お嫁においで～サライ

☆ビッグバンド・ショーケース

レッツダンス～アイムゲッティング・センチメンタル・オーバーユー～チリビリン～ブルー・フレーム～
インドの歌～シング・シング・シング～ムーンライト・セレナーデ～A列車で行こう



《Finale》

指揮・羽地 靖隆

大序曲「1812年」

P.I. チャイコフスキー

曲目紹介

序曲「1812」

1812年、ナポレオンがモスクワに攻め入ったが寒さと飢えの厳しさに敗北した様子が写実的に描かれています。フランス軍を現すのにフランス国歌の「エア・マルセイエーズ」が用いられ、最後にその国歌を打ち消すようにロシア国歌が高らかに朗々と歌われて、勝利を表現しています。

全曲は4部に分かれていて、第1部はロシア賛歌「神よ、汝の民を守り給え」が主題にされています。第2部は戦闘を控えた兵士たちの軍隊行進曲。第3部は思わず目を覆いたくなるような「ポロディーノの戦い」がリアルに描かれ、第4部は歓びに満ちた行進曲とともにロシア国歌が鳴り響き、豪華に集結します。この曲はOB・OGも加わりますので、50周年記念にふさわしい演奏をお楽しみ下さい。

バレエ組曲「火の鳥」

「火の鳥」は、ロシア・バレエ団からの依頼で1909年に作曲されました。

この曲はロシア民話に基づいて作られ、王子が魔王カステイに囚われた王女たちを救い出そうとする、といった内容のものです。本日はこの組曲の中から2つを演奏します。

魔王カステイに囚われた王女たちが踊る「王女たちのロンド」。かつて王子に助けられた火の鳥が魔法によって魔王とその手下たちを踊り狂わすシーンを描く「カステイ王の凶悪な踊り」。物語を考えながら聞くと、また違った面白さがあると思います。

アメリカン・グラフィティXVI

シリーズ16作目となったアメリカン・グラフィティは、1960年代のオールディーズをメドレーにしたものです。

61年のデビュー以来、現在も活躍するロック界の長寿グループ、ビーチ・ボーイズのアルバムから表題作の「サーフィンUSA」。恋人同士の甘い対話をイメージし、62年にヒットしたポール&ポールのバラード「ハイ・ポラ」。そして最後は日本においてベンチャーズの人気を決定づけた65年のヒット曲「ダイヤモンド・ヘッド」。その特徴あるフレーズは当時多くのバンドによって、コピーされました。

ジャパニーズ・グラフィティIV ~弾 厚作 作品集~

日本で最初のシンガー・ソングライターとも、J-POPの元祖とも言われる加山雄三。彼のソングライターとしてのペンネームが弾厚作です。

「君といつまでも」は65年に公開された『エレキの若大将』の主題歌、「お嫁においでよ」は66年の同名映画の主題歌です。この2つは知らない方もいると思いますが、最後は誰もが知るテーマ・ソング「サライ」です。92年8月のTV番組『24時間テレビ15 愛は歌声は地球を救う』から今も使われ続けています。サライとはペルシャ語で安らぎの館を意味します。